

# トーナメント戦・リーグ戦 順位決定規則

平成14年5月 愛媛県高体連ラグビー専門部制定

## 【トーナメント戦】

試合時間内に勝敗が決まらない場合は引き分けとし、次の優先順位で次回戦への出場チームを決定する。

- 1 トライ数の多いチーム。
- 2 トライ数が同数の場合はトライ後のゴールキック数の多いチーム。
- 3 上記で決定できない場合はキャプテンによる抽選を行う。

(注) 大会の競技規則で別に定める時は、それに従う。

キックオフ時に人数不足でゲームを棄権する場合、相手チームとの話し合いで人数を合わせてゲームを行うことができる。その際のスコアは、そのままのスコアを公式記録として用いる。ただし、棄権したチームが勝った場合は、0-5 (前半0-5, 後半0-0)とし、棄権したチームの負けとする。当然、次回戦へは進めない。

## 【リーグ戦】

次の優先順位でリーグ戦の順位を決定する。

1 勝ち点制(勝ち…3点, 引き分け…1点, 負け…0点)を用い、勝ち点の多いチームから上位とする。

2 勝ち点の同じチームが複数ある場合

(1) 勝ち点の同じチームが2チームの場合

ア 当該チームの試合で勝ったチームを上位とする。

イ 当該チームが引き分けているとき

(ア) 当該チームの試合で、次の順に多いチームを上位とする。

①トライ数 ②ゴールキック数

(イ) (ア)の①②が同数のとき、リーグ戦全試合で次の順に多いチームを上位とする。

①総得点 ②総トライ数 ③得失点差 ④得失トライ数差

(ウ) (ア)(イ)で順位が決定しないときはキャプテンによる抽選を行う。

(2) 勝ち点の同じチームが3チーム以上の場合

ア 当該チーム間の試合で、勝ち点が多いチームを上位とする。

イ アが同じとき

(ア) 当該チーム間の試合で、次の順に多いチームを上位とする。

①総得点 ②総トライ数 ③得失点差 ④得失トライ数差

(イ) (ア)の①～④が同数のとき、リーグ戦全試合で次の順に多いチームを上位とする。

①総得点 ②総トライ数 ③得失点差 ④得失トライ数差

(ウ) (ア)(イ)で順位が決定しないときはキャプテンによる抽選を行う。

(注) 大会の競技規則で別に定める時は、それに従う。

キックオフ時に人数不足でゲームを棄権する場合、相手チームとの話し合いで人数を合わせてゲームを行うことができる。その際のスコアは、そのままのスコアを公式記録として用いる。ただし、棄権したチームが勝った場合は、0-5 (前半0-5, 後半0-0)とし、棄権したチームの負けとする。

1試合でも棄権があったチームはそのプールの最下位となり、上位のリーグ戦やトーナメント戦へは進出できない。

同じプール内に棄権チームが出た場合、同一プールの他のチームの順位は、棄権したチームとの対戦成績を除いて決定する。